杉並区立東原中学校　図書だより

School Library

2022. 3.　4　発行　3月号

定期テストが終わり、三月になり進級、卒業が近づいてきましたね。３年生のみなさんご卒業おめでとうございます。不安や期待を抱いている人もいるかと思いますが、この春、新たな本と出合い新たな道を歩んでくれることを図書委員一同願っています。

１・２年生の皆さんは、来年度も図書館をたくさん利用してください。　（担当：１－Ｂ女子）

ハイ・ジャンプ

新川和江

とべ　とびなさい
つばさが　生えるまで
鳥は
あなたよりも高く
とぶけれど
ちいさな羽が
計る空には限度がある
けれども　人間
夢み　努力し
祈ることも
できる　人間
あなたの空には
限りがない
せいいっぱいの
今日の高みを
とべ　とびなさい
歌い暮らす鳥たちには
ついに持てない
けだかいつばさが
生えるまで

和合亮一編者
「大人になるまでに読みたい15歳の詩②　いきる」
ゆまに書房，2013年　より

３年生のみなさんは、中学校生活でどれだけの本と出合ったでしょうか？中学校生活３年間の貸出冊数を出してみました。１位はなんと 500 冊超え！「図書館の住人」と自称する生徒でした。

３年間の貸出冊数　ベスト５!!　（３年生のみ）

第1位	３Ａ　女子	511 冊
第2位	３Ａ　女子	261 冊
第3位	３Ｂ　男子	208 冊
第4位	３Ｂ　女子	207 冊
第5位	３Ｂ　女子	94 冊

図書委員のおすすめ本

テーマ
外国文学

『ハリー・ポッターとアズカバンの囚人』

J.K.ローリング　作　松岡佑子　訳　933ろ

魔法使いの少年ハリー・ポッターはホグワーツ魔法魔術学校の三年生。夏休み中、魔法界を訪れるとアズカバンに投獄されていたシリウス・ブラックが、脱獄していたことを知ったハリー。噂によると、シリウスはハリーの両親の死に深く関わっており、今はハリーの命を狙っているらしい。学生時代、父とシリウスが親友だったことを知り、ハリーは父を裏切ったシリウスに対して憎しみを抱き始める。そんな中暴かれる「闇の魔術に対する防衛術」の先生の真実。迫りくる大切な人の危機にハリーは渾身の力を発揮する。

この作品の１つ目のテーマは友情で、２つ目は時間です。特に、２つ目のテーマの時間に注目して読むとより楽しく読めます。

ハリー・ポッターシリーズの中でも人気の高い作品です。途中からでも楽しめるのでぜひ読んでみてください。　（担当：１－Ａ女子）

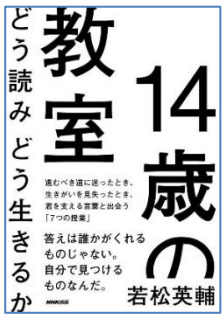
卒業生に贈る本

『１４歳の教室』若松英輔　104わ

批評家の若松さんが、筑波大付属中学校の３年生に７回にわたって実際に行った授業を元にした本です。池田晶子や小林秀雄、リルケ等のことばを引用しながら、“おもう”、“考える”、“読むと書く”“対話する”についてやさしく語っています。内容やことばを丁寧に選んでいることも伝わってきます。でも読後はすっきりするのではなく、わからないことがあったりといろいろと心に残り、考えさせられることでしょう。薄い本なので数時間で読んでしまうでしょうが、きっと「何度も読みかえす」、そんな本になると思います。

「悩む」と「考える」について、書かれた文章があります。「**『悩む』という行為は、問題の最も大切なところ、問題の本質から離れていこうとする営みだというのです。もっと平易にいうと、人は『悩む』ことによって、その問題から逃れようとすることもある、というのです。『考える』はその逆です。問題の本質に迫ろうとする営みだというのです。だから、池田さんは『悩む』のではなく、『考え』なくてはならないというのです。**」（ｐ４４より引用）

安易にわかる答えは知識にはなっても、自分自身を成長はさせてくれません。どうしたら考えることができるのか。そのヒントがここにあります。



『「また、必ず会おう」と誰もが言った。：偶然出会った、たくさんの必然』喜多川泰　913き

主人公松木和也は１７歳の高校生。ひょんなことからついてしまった小さなウソが原因で、一人ディズニーランドに行くことになります。親に内緒で行ったにも関わらず、帰りの飛行機に乗り遅れ、東京に取り残されてしまいました。所持金は3,400円。熊本へと向かう道すがら「普通の人たち」と出会い、その日常に触れながら、自分の日常を見直し、「生きる力」についても学んでいきます。

人は新しい出会いによっても成長していきます。それぞれの進路での新しい出会いに、みなさんを成長させるそんな出会いがありますように。